

社協ニュース

No.76

《発行》令和元年7月1日

《編集》七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1 本町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ

<http://www.nanae-shakyo.com/>

地域介護予防活動支援事業と 生活支援サポート事業その後



あいむの会（陶芸）



七飯ユニカール愛好会



楽スボ本町Ⅱ



ねむの木コース



カボの歌声カフェサークル



チェアエクササイズ



本町囲碁将棋同好会



外出支援



家事支援

1年が経過した表題の事業は、町民の皆さまに伝わり、介護予防活動（お茶のみサロン、体操、麻雀、卓球等）に至っては20団体から37団体になり益々活動が盛んになってきました。生活支援サポート事業は、外出支援（通院、買い物、銀行、役場等）を中心にいろいろなニーズに対応し要支援者をサポートしてきました。その中から新たな課題も見つか、活動を担うボランティアさんと二人三脚で歩んでいます。また生活支援サポーターも新たに募集しています。



外出支援



家事支援

生活支援サポーター養成研修 7月生募集

日時 令和元年7月13日(土) 8:50～16:40

会場 七飯町文化センター201会議室

受講料 無料

詳細 66-2488 七飯町福祉課地域包括支援係

全ての人が笑顔に

平成30年度 七飯町社会福祉協議会事業報告（抜粋）

平成30年度は「包括的な支援体制の整備」をより一層進めるため、地域福祉コーディネーターを2名体制とし、町から新たな「生活支援サポート事業」及び「地域介護予防活動支援事業」の委託を受け、孤立防止対策及び外出支援、健康増進等を推進してまいりました。

社協は、地域福祉を推進する団体として地域福祉推進事業をはじめ、要援護者支え合い事業、ボランティアポイント事業などを通して、手助けを必要とする方々に支援をしてきましたが、コーディネーターを増員したことで新たな事業とを連動させることで、これまでより総合的な支援が提供されつつあると感じています。

このことにより、地域での居場所づくりや仲間づくりといったサロン活動が少しずつ増え、また介護保険制度に該当にならないサービスや日常生活での簡易的な支援も広がりつつあります。

また、平成29年度には北海道社会福祉協議会と災害支援協定を締結したこともあり、昨年9月に発生した胆振東部地震に伴う災害ボランティアセンターの支援にも3名の職員を派遣させております。

今年度以降も災害研修には積極的に職員を参加させ、災害に強いまちづくりを目指したいと思っております。

介護部門においては、今年度もそれぞれの部署において職員が研修会への参加や自主努力を行い、大きな事故もなく利用者に寄り添った「ぬくもりのあるサービス」の提供ができました。

このように社協は地域福祉を進めるため町内会活動、ボランティア活動、介護予防事業、災害対策、介護事業といった幅広い事業を地域の方々の理解と協力のもと進めていかなければなりません。

今後も社会福祉協議会は地域のために法人部門と介護部門がお互い連携を図りながら事業を展開し、「いくつになっても安心して暮らせるまち」を目指します。



ボランティア研修会グループワーク



浦河町社協が視察のため来所



厚真町災害ボランティア支援



八雲・長万部コーディネーター情報交換会

平成30年度 資金収支決算（一般会計拠点・介護会計拠点）

（自）平成30年4月1日

（至）平成31年3月31日

科目名	決算額（単位：千円）
事業活動による収入	
介護保険事業収入	165,857
障害福祉サービス等事業収入	13,062
会費収入	4,431
寄付金収入	390
雑収入	591
経常経費補助金収入	12,969
助成金収入	274
受託金収入	33,853
貸付事業収入	
施設整備等による収入	
その他の活動による収入	16,457
収入計	247,884

科目名	決算額（単位：千円）
事業活動による支出	
人件費支出	175,143
事業費支出	14,310
事務費支出	31,028
共同募金配分金事業費支出	1,027
助成金支出	10,438
負担金支出	975
借入金利息支出	
施設整備等による支出	
その他の活動による支出	10,647
支出計	243,568
前期末支払資金残高	40,270
当期末支払資金残高	44,586

理事のご紹介

令和元年6月24日開催の定時評議員会において、次期役員が選出され、同日理事会において会長及び副会長が選定されましたのでご紹介いたします。

会長 伊藤千恵子
副会長 財津 茂実
副会長 奥寺 文子
理事 北見 辰雄
理事 堀田 市雄

理事 南波 ゆり
理事 松本 博
監事 小島 威
監事 敷下 義晴



なりますように！



令和元年度 七飯町社会福祉協議会事業計画 (基本方針)

今、懸念されている地域の繋がり希薄化による要援護者の孤立や防災体制の整備、少子高齢化や核家族化による単身世帯の増加や老々介護等、町民の福祉課題や生活課題が多様化・複雑化し、いろいろな問題が山積しています。国が推し進めている、地域共生社会の実現に向かって、生活支援サポート事業と地域介護予防活動推進事業を活用して、福祉課題や生活課題の解決に向けて即応できる体制を強化し、これからも地域福祉を担う社協として「町民がいくつになっても安心して暮らせる街」をめざして、行政・町内会・民生委員や福祉団体等と連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいりたいと思います。

介護部門では、要援護者を5人の生活支援サポーターで在宅支援を行っています。特に社協で対応しなければならないケースもあることから、日々研修や実技を行い質の高いサービスの提供ができるように心掛けていきます。また、常に施設を利用している利用者様等に対して「安心・安全」を優先に考え業務を行っています。

利用者負担を軽減した介護保険利用者軽減制度を今後も継続して社協ならではの事業展開をしていきます。七飯町社会福祉協議会は、法人部門及び介護部門と相互の連携を十分に図り、地域に密着した社協らしい事業展開しながら、「信頼され期待される七飯社協を」目指します。



健康・福祉専門部会研修会



全道 VO 強化セミナー 実践発表



地域と共に考える研修会

令和元年度 資金収支予算 (一般会計拠点・介護会計拠点)

(自) 平成31年4月1日

(至) 令和2年3月31日

科目名	予算額 (単位: 千円)
事業活動による収入	
介護保険事業収入	175,820
障害福祉サービス等事業収入	13,126
会費収入	4,750
寄付金収入	401
雑収入	799
経常経費補助金収入	13,180
助成金収入	268
受託金収入	31,883
貸付事業収入	100
その他の活動による収入	15,290
収入計	255,617

科目名	予算額 (単位: 千円)
事業活動による支出	
人件費支出	183,350
事業費支出	15,391
事務費支出	39,148
共同募金配分金事業費支出	930
助成金支出	10,588
負担金支出	1,060
施設整備等による支出	250
その他の活動による支出	4,900
支出計	255,617

会長就任のご挨拶

会長
伊藤千恵子

この度の役員改選に伴い、理事の皆様方のご推挙とご賛同を賜り、2期目となる会長の職を拝命いたしました。

就任に際しまして、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

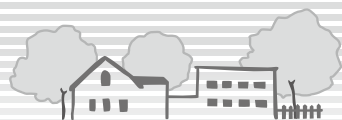
地域の皆様のお力添えをいただきながら、社協の使命を十分に果たすべく、役職員一丸となり、誠心誠意、地域福祉の充実と発展のため努めてまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第三者委員のご紹介

当会に対する苦情について客観的な第三者の視点と、潜在化している利用者の声を聞き問題解決に導く役割としての第三者委員が2名選出されました。

小島 威 電話 65-6532
藪下義晴 電話 65-2420





「みんなの地域のため、みんなで

社会福祉協議会会員会費に御協力ありがとうございます。

会員の皆様には、日頃より社協の働きにご理解をいただき感謝申し上げます。

いつまでも住み慣れたこの町で暮らし続けたい。たくさんの方がそのように望んでいることと思います。

七飯町社会福祉協議会では、町内会、民生・児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、学校、企業等と協力して「住みよいまち、住み続けたいまち」を目指しております。

会員会費の制度は、社会福祉協議会が行う地域福祉活動に財政的支援をご協力いただく、住民主体のたすけあいのしくみです。

会員になることで、権利や義務は発生しません。しかし、会費を納めるということは社協活動に参加することであり、福祉まちづくりの推進を共に支え、同じ地域に住む皆様に役立てられることにつながっていきます。

そのためには、一人でも多くの方に会員になっていただき、地域のためにお力をいただきたいと願っています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年度 社会福祉協議会会員会費 納入額 4,431,000 円

平成 30 年度 社会福祉協議会会員会費 支出額

内 容	金額 (千円)	詳 細
町内会等助成金	2, 1 8 7	町内会 4 割助成・推進会議助成
社協車輛なかよし号維持管理	4 0 1	車輛保険・税金 (利用者 1,961 名)
回覧板作成	3 0 2	町内会回覧板 5 0 0 枚作製
各種研修会等	2 6 5	講師、資料作成、郵送、お茶等
印刷機維持管理	2 3 3	マスター、インク、修繕等
介護予防スポーツ器具	1 3 0	スプラッシュボールコート購入
ふれあいベンチ設置	1 1 3	町内設置 3 9 ヶ所
その他	4 7	ホームページ管理費他

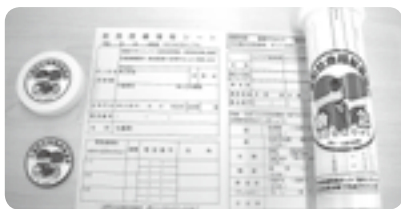
※なお、令和元年度は命のボタンを作成する予定です。



社協車輛「なかよし」



ふれあいベンチ



命のボタン



緊急連絡カード



印刷機

多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

福祉関係ご寄附

笠松 かつみ 様

平成31年2月15日から
令和元年6月14日現在

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングプル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

高橋雅貴、工藤洋三、渡部勝夫、奥村憲一、中矢幹夫、高橋大貴、高橋遥奈、畠山睦子、中島キヨ子、佐々木悦子、小川裕子、白石大侑、佐藤恵美子、小田嶋保男、高桑登志子、千葉まさよ、館山佳奈、宮城千枝子、渡辺雅照、原 久子、川村 都、しおん会、七飯町ファミリースポーツセンター、ゆうひの館、パソコンサークル、みどり保育園、大沼保育園、藤城保育園、株式会社 かんぼ生命 函館支店、アクアサービス、峠下連合町内会、函館トヨタ自動車株式会社、自閉症者を支えよう「あつる」、介護者と共に歩む会、七飯町文化センター、富原商店、ユニカル愛好会、株式会社 OK ベース、ケアハウス豊寿、羽衣会、明和会、JR 北海道函館支社、あかまつ調剤薬局、大中山ディスコ愛好会、たんぼぼあいりすクラブ、学童保育はっぴーくらぶ、(株)久慈製作所

出し合い、みんなのために活用」



平成30年度

会員会費を納めていただいた町内会様と企業様等をご紹介します (敬称略)

町内会

アカシヤ町内会	大沼親交会	桜町第2町内会	仲よし町内会	本町上台団地町内会	本町和町内会
飯田町第一町内会	大沼第一町内会	桜町第3町内会	七飯町中央親交会	本町駅前町内会	松並町内会
軍川親交連合会	上大中山町内会	桜町第4町内会	鳴川協和町内会	本町寿町内会	松の木町内会
大川町内会	上藤城町内会	正覚寺通り町内会	鳴川高台団地町内会	本町三百睦会町内会	緑町町内会
大川十字街町内会	上湯出川町内会	西部鳴川町内会	鳴川中央町内会	本町下通り町内会	南藤城町内会
大川美園町内会	川尻親交会	太陽実行組合	西大沼町内会	本町西部町内会	南本町第一町内会
大中山高見町内会	北大川町内会	峠下連合町内会	にんにく沢町内会	本町高台町内会	南本町町内会
大中山中央町内会	光陽団地町内会	豊田町内会	東大川町内会	本町中央町内会	見晴町内会
大中山湯出川町内会	桜団地通り	中島町内会	藤城町内会	本町町内会	湯出川団地町内会
大沼公園親和会	桜町第1町内会	中野町内会	藤城北部町内会	本町中通り町内会	吉野山町内会

特別会員 (病院長)

大村和久	ひよこクリニック	丸山内科医院	みよしデンタルクリニック
かねたか歯科医院	福島神経クリニック	見晴公園歯科・矯正歯科クリニック	向井クリニック
ながわ歯科	松倉整形外科クリニック	宮村内科医院	

団体会員 (各種法人・各種団体・病院・福祉施設等)

アーク大隅(株)	(株)小松工業	(株)聖の里山 聖音の里	(株)八晃建設
アイニーゆっくり大沼	(株)財津自工	セブンイレブン渡島七飯店	(有)花彦
(有)あうん堂	(有)佐藤運輸	セブンイレブン七飯本町店	(株)林商店
あかまつ調剤薬局	佐藤歯科クリニック	(株)相互建設	(株)ハルキ函館営業所
(有)秋田建築板金	社会福祉法人 渡島養護	(株)創和社	(株)藤田板金工業
野畔の花	老人ホーム 好日園	大信寺	ハーマニーハイツ ななえ
いこいの場	社会福祉法人 聖樹の杜	ただ調剤薬局	函館脳神経外科 七飯クリニック
いこい薬局	社会福祉法人道南福祉ねっと	(有)田中清掃	はっぴー共生型ほーむ
(株)石岡工業	グループホーム明日へ	築城園芸	藤建設工業(株)
(有)石田時計店	社会福祉法人道南福祉ねっと	つば八ななえ店	(有)古館自動車サービスセンター
一般社団法人 匠和	グループホームかけ橋	(株)ソルハドラッグ七飯店	(株)フレンドリーベア
一本栗地主神社	社会福祉法人道南福祉ねっと	中水食品工業(株)	(有)北海道新聞原子販売所
(株)伊藤組	グループホーム そら	デイサービス 小さな樹	宝琳寺
医療法人社団 慈友会	社会福祉法人道南福祉ねっと	(有)ティー・エス デイ ホームももか	ポロト館
望ヶ丘医院	ToMo ハウス	(株)テルメななえ	(有)松田碎石
医療法人社団 立青会	社会福祉法人道南福祉ねっと	(株)天狗堂宝船	(有)松田電設
なるかわ病院	グループホームなか	東栄興業(株)	(有)マルタツ庭食品
ウェルネス薬局七飯店	社会福祉法人ななえ福祉会	道南うみ街信金七飯支店	三木内科泌尿器科クリニック
オーシャンコーヒー(株)	藤城保育園	富原商店	(有)三木電気
大竹運送(株)	社会福祉法人七飯有隣会	(株)中川石油	三嶋神社
(株)大塚自工	社会福祉法人函館厚生院	七飯アサノ生コンクリート(株)	水島道路(株)
大中山神社	ケアハウス豊寿	(有)ななえ印刷	(有)みどり興産
(有)大沼交通	社会福祉法人函館厚生院	(有)七飯ガスナカガワ	湊商事(株)七飯給油所
大沼合同遊船(株)	ななえ新病院	七飯管工事業協同組合	(有)山川牧場自然牛乳
(有)菓子舗喜夢良	宗教法人 景雲寺	(株)七飯砕石工業	山崎鉄工所
(有)金見電器	松栄建設(株)	七飯町商工会	ヤマトタカハシ(株)
かみむら	(有)篠田商会	(株)ななえ葬祭	北海道昆布館
(有)かわじり生花店	(株)順工務店	七飯町パークゴルフ協会	(有)勇光すこやか調剤薬局
カワマタ・ビルド(株)	正覚寺	(有)七飯花自動車商会	夢屋
(株)久慈製作所	小規模多機能型居宅介護事務所	七飯福音キリスト教会	老人保健施設あかまつの里 ななえ
(株)グリーンオオモリ	ななええわとな	七飯南幼稚園	(有)ワールド薬局
(有)グループホーム和	昭和寺	七飯レクシエーション協会	(有)若松毛皮
有料老人ホームおおかわ	(株)シンオシマ	鳴川運送(株)	(株)ワタナベ電器
源雄寺	新日本夫人の会 七飯支部	(株)沼の家	
(有)小泉組	新函館農業協同組合七飯支店	(有)野村鉄工所	
(株)工房 蕎麦小屋	(株)鈴木事業所	(株)博善社七飯店	
(株)小林左官工業	(株)青函設備工業大沼支店	(株)羽衣運通	

社会福祉協議会会員会費にご協力いただき、誠にありがとうございます
今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます



ボランティアの広場☆



七飯レクリエーション協会

被災地に出前レクで笑顔を…

七飯町レクリエーション協会（会長 岩井 芳英）は、6月8日・9日の両日で『笑顔・元気・希望満載 ～なつぞら応援隊～』と銘打って、昨年9月の胆振東部地震で被災された厚真・むかわ・安平の3町を訪問しました。

同会の被災地への訪問は、今回で9回目ですが、胆振東部地震の被災地を訪問するのは今回が初めてで、会員11名の他、七飯町子供会連絡協議会顧問の石川 兼司さんも同行し、大中山地域の子供達や保護者の皆さんから託された「励ましのメッセージ」が書かれた手作りのポスターを届けました。

訪問にあたって余興に使う道具作りや、現地の社協や役場との打ち合わせなど、入念に準備を重ねてきました。今回は「男はつらいよ 寅さん」をまねた寸劇や、NHK 朝ドラの主題歌にあわせて踊る『なつぞらフラガール』の他、『カラカラ鳥』や『三色独楽（こま）』などの作り方を教えるクラフトなど高齢者と子供それぞれを対象にしたメニューを用意し、8日には厚真町と安平町で、9日にはむかわに移動し、被災者の皆さんを楽しませました。



七飯レクリエーション協会の
会員等12名



安平町サービスセンター
サクルの利用者さん等と記念写真



社協車輛なかよしパフォーマンスに使うた
さんの衣装や小道具を積み込みいざ出発！！

ふれあいベンチ ペンキ塗り&設置

社会福祉協議会では、町内のバス停などを中心にベンチを設置しております。ベンチはバスを待つ方が利用する他、お年寄りの買い物途中の休憩所として、ときには散歩中のふれあいの場として、毎年4月下旬から約7か月間、皆さんに利用されております。



設置を前にした4月16日（火）、晴天の空の下11名のボランティアさんのご協力のもと、ベンチの補修や点検・ペンキ塗りなどの作業を行いました。安全でいいになった40台のベンチは、25日（木）ボランティアさん4名にお手伝いいただき、町内の39カ所に設置を終えました。皆さんどうぞご利用下さい。

クリーンボランティア in 大沼



ボランティアセンターでは毎年、『大沼を愛する会』（会長 財津 茂実）が主催する大沼公園付近の草刈り清掃活動に協力させていただいております。



今年は5月・7月・9月の3回の活動を予定しており、第1回目の5月16日（木）には8名のボランティアさんにご協力頂き、公園付近の街路樹下の草取りをしていただきました。次回は7月17日（水）と9月18日（水）を予定しておりますので、参加してみたい方はボランティアセンターまでお問い合わせ下さい。



出前 朗読体験講座を開催しました

朗読ボランティアあゆみの会では、一人でも多くの方に会の活動を知ってもらい、朗読に親しんでもらいたいと、6月13日（木）『出前朗読体験講座』を開催しました。



この日の講座には、朗読初体験の方から、ちょっとやってみたいと思っている方、すでに朗読を始めておられる方など、きっかけも経験も様々な8名の方が参加され、全員で宮沢賢治の『虔十公園林』を順番に読みました。最後に宮沢賢治の『雨にも負けず』を参加者ひとりひとりが朗読し、録音したCDをお土産に、「はじめは緊張したけど、たのしかった～」とほっと胸をなでおろし、笑顔で帰られました。

お問い合わせは

七飯町ボランティアセンター 七飯町本町4丁目8番1号 TEL 65-4903

地域要援護者支え合い事業

11年目を迎える地域要援護者支え合い事業は、今年度の申請は53町内会からいただきました。この事業を開始した当初と今日とではさまざまな情勢が異なってきており、メニューの見直しも必要になってきております。

今年度の申請をまだされていない町内会や冬場の除雪等追加申請を予定している場合は役場に提出する都合上、10月21日（月）までに申請していただきますようお願いいたします。

昨年の活動の一部



健康づくり活動



交流活動



介護実習活動

ふれあい趣味のサロン開催

新聞で作るエコバッグづくりの体験講座を2月20日と3月13日に本町地域センターにて開催しました。講師にはふらっと大門所属くらしの相談員の有水良子さんをお願いし、2日間で31名のかたが参加しました。

参加した皆さんは先生の説明に対し真剣な眼差しを注いでおり、約2時間をかけて完成させていました。「身近な材料でも工夫するとこんなに素敵なものができる」、「家でも作ってみたい」などと参加された方から喜びの声が聞かれました。



ボランティア教室開催

春の手話体験講座を3月22日の本町地区、26日の大沼地区、27日の大中山地区と七飯町の3地区で行いました。『手話サークルふきのとう』の皆さんに指導をお願いし、春休みの子供たちや高齢の方など地域のかたが53名参加してくださいました。

手話というと手だけの表現だと思われがちですが、口の動きや顔の表情、全身で表現することで相手に伝わりやすくなるということでした。参加された方々は基本的な挨拶や単語、それぞれの名前を指文字で表現したりしました。最後に手話で「ふるさと」をみんなで歌って締めくくりました。



第3回 赤い羽根共同募金チャリティ ニュースポーツ大会結果

今回で3回目となるニュースポーツ大会は5月23日午後1時より七飯町スポーツセンターで開催されました。

当日は23チーム（1チーム当日棄権のため）92名の参加者が点数を競いながら楽しく汗を流しました。

今回も会を運営するにあたって13名のボランティアさんに協力していただきました。

そして、必要経費を除いた23,130円が赤い羽根共同募金に寄付されました。



スカットボール



スプラッシュボール



バグゴ



吹き矢



特別賞のリリース



特別賞は厳正な抽選で



ボランティアの皆さん

【チーム別】

ニュースポーツ大会順位表

順位	チーム名	得点	順位	チーム名	得点	順位	チーム名	得点
1	社協オールスターズ	244	9	りんごっこ	194	17	リリース	176
2	中通り町内会サン	234	10	緑町長寿会A	191	18	双六会	170
3	中通り町内会ムーン	213	11	ボーイズ&ガールズ2	190	19	チームそばの会	164
3	緑町長寿会B	213	12	今昔娘さんと今昔兄さんの会C	186	20	さくらんぼ	162
5	ボーイズ&ガールズ	205	13	駅前新幹線チーム	184	21	楽勝チーム	152
5	まねきねこ	205	14	七飯レクリエーション協会	181	22	今昔娘さんと今昔兄さんの会B	147
7	北大川	200	15	新婦人の会	180	23	ふきのとう	144
8	あゆみ〜ず	195	16	ゆきんこ	178	24	今昔娘さんと今昔兄さんの会A	棄権

【個人順位】 1位～44位まで掲載

ニュースポーツ大会順位表

順位	チーム名	氏名	得点	順位	チーム名	氏名	得点
1	中通り町内会サン	山田 信広	82	25	さくらんぼ	齊藤 秋江	54
2	緑町長寿会B	秋田 重敏	80	25	中通り町内会サン	横岸澤 英二	54
3	社協オールスターズ	財津 茂実	78	25	緑町長寿会B	北見 辰雄	54
4	社協オールスターズ	数下 義晴	72	25	ゆきんこ	中矢 アヤ子	54
5	りんごっこ	田村 博子	70	29	楽勝チーム	鈴木 昭	53
6	中通り町内会ムーン	櫻井 宏三	68	30	ボーイズ&ガールズ2	米田 正一	51
7	駅前新幹線チーム	西場 政子	65	30	ボーイズ&ガールズ2	永井 多喜子	51
8	中通り町内会ムーン	水口 ヒサ子	64	32	ボーイズ&ガールズ	真勢 和博	50
9	北大川	石黒 昌仁	63	32	ボーイズ&ガールズ	木下 豊	50
10	あゆみ〜ず	齊藤 久美子	62	32	今昔娘さんと今昔兄さんの会B	薄井サチ子	50
10	まねきねこ	佐藤 スミ子	62	32	中通り町内会サン	川岸 巧	50
10	チームそばの会	木下 松幸	62	36	新婦人の会	橋向恵美子	49
13	七飯レクリエーション協会	中野 光広	61	36	双六会	松浦イサ子	49
14	双六会	黒越 智子	59	38	ボーイズ&ガールズ	遊部 敬子	48
15	緑町長寿会A	大田 国男	58	38	七飯レクリエーション協会	紺野 芳子	48
15	まねきねこ	下沢 キミ	58	38	ふきのとう	小田 芳子	48
17	ボーイズ&ガールズ	齊藤 滋子	57	38	リリース	南波 ゆり	48
17	緑町長寿会A	須田 みき子	57	38	中通り町内会サン	星野 澄子	48
17	新婦人の会	前田 洋子	57	38	まねきねこ	東山 博久	48
17	北大川	石黒 洋子	57	44	今昔娘さんと今昔兄さんの会C	田中 礼子	47
21	今昔娘さんと今昔兄さんの会C	松金 ミキ	56	44	リリース	高石 信子	47
22	今昔娘さんと今昔兄さんの会C	宮 本 瑛	55	44	りんごっこ	和智百合子	47
22	あゆみ〜ず	村岡 朗子	55	44	北大川	内堀 好	47
22	社協オールスターズ	伊藤 千恵子	55	44	ゆきんこ	中川ミツ子	47

赤い羽根共同募金



だんしゃ君
×
新幹線総合車両基地

七飯町
限定

寄付金付きバッジ
500円

七飯町限定ピンバッジ

令和元年度七飯町共同募金委員会のバッジのデザインが決定しました！
七飯町には、全国で5つ目となる新幹線総合車両基地があり、北海道新幹線の札幌開業後も北海道新幹線における唯一の総合車両基地になる予定です。
また、2019年4月25日に「THE DANSHAKU LOUNGE」がオープンし、男爵いもについて知る機会が今後ますます増えそうです。
男爵いも発祥の地 七飯町で2017年に生まれた『だんしゃ君』を是非よろしく願いいたします。

取扱い場所：七飯町社会福祉協議会…窓口にて／道の駅なないろ・ななえ…ガチャガチャマシーンにて

生活福祉資金貸付のご案内

「生活福祉資金貸付制度」は他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対し、資金の貸し付けと必要な相談・支援により、経済的自立と生活の安定を目指すことを目的としています。
この貸付制度は厚生労働省の要綱にもとづき運営しています。

ご利用いただける世帯

1. 低所得世帯

資金の貸付けにあわせて必要な支援を受けることにより独立自活できると認められる世帯であって、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められた世帯。

2. 障がい者世帯

- ①身体障害者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方の属する世帯
- ②障害者総合支援法によるサービスを利用している方の属する世帯

3. 高齢者世帯

- 65歳以上の高齢者の属する世帯（福祉資金については、日常生活上療養または介護を要する高齢者が属する世帯に限る）
- ・借入申込される世帯に貸付けします。
- ・「連帯保証人」が必要です。ただし、連帯保証人を立てられない場合でもご利用できますが、利子が増加されます。
- ・民生委員等の相談支援が必要です。
- ・他の貸付制度を優先してご利用いただきます。
- ・事後申請は貸し付け対象外です。

資金の種類		資金の目的
1. 福祉資金	福祉費	生業を営む為に必要な経費、病気療養に必要な経費、住宅の増改築や補修などに必要な経費、福祉用具等の購入経費、介護サービスや障害者サービスを受けるために必要な経費など
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける少額の費用
2. 教育支援資金	教育支援費	低所得世帯の子どもが高校や高専、大学などに修学するために必要な経費
	修学支度費	低所得世帯の子どもが高校や高専、大学などに入学する際に必要な経費
3. 不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金
	要保護向け不動産担保型生活資金	要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金
4. 総合支援資金	生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用
	住宅入居費	敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用
	一時生活再建費	生活を再建するために一時的に必要なかつ日常生活費でまかなうことが困難である費用

大沼学園さん今年もありがとうございます

七飯町社会福祉協議会ではここ数年正面入り口横の花壇にたくさんの花の苗を植えて来館する方々の目を楽しませております。

花の苗は毎年大沼学園さんより寄付していただいております、今年はマリーゴールド、サルビアを約200株いただきました。

毎年たくさんの寄付をしていただいている大沼学園さんには大変感謝しております。ありがとうございます。



大沼学園 様

温かいご寄付ありがとうございました

皆さまの心からの善意が今年2月26日から6月14日まで総額153,000円となりました。

ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。

2月26日	函館方面遊技業協同組合 様	5月27日	匿名 様
3月18日	匿名 様	6月10日	匿名 様
4月 8日	七飯レクリエーション協会 様	6月14日	ディスコダンス サルビア 様
5月21日	クリオネディスコサークル 様		



函館方面遊技業協同組合 様



ディスコダンス サルビア 様

介護保険利用者負担軽減制度を実施しています。

介護保険制度は、サービス利用時、自己負担として1割（2割）の利用料を負担しますが、中には低所得等によりサービスを利用できない、また利用回数を制限している世帯があると思われます。

七飯町社会福祉協議会では、社会福祉法人として社会的役割に鑑み、運営主体になっている事業所をご利用されている世帯で下記の該当となった場合、利用者負担額を軽減する制度を実施しています。



対象者

町民税非課税世帯者であって、次の要件を全て満たしている方のうち、その方の収入や世帯状況、利用者負担等を総合的に勘案し、生計が困難であると会長が認めた方と、生活保護受給者が対象です。

- ①年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えるごとに50万円を加算した額以下であること
- ②預貯金等の額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額であること
- ③日常生活に供する資産以外に活動できる資産がないこと
- ④負担能力のある親族等に、扶養させていないこと
- ⑤介護保険料を滞納していないこと



対象事業所

ホームヘルプステーション「七飯社協」七飯町字中野210-2 TEL: 65-4902
七飯町デイサービスセンター「なかの苑」七飯町字中野210-2 TEL: 65-1002

対象サービス

訪問介護 介護予防訪問介護
通所介護 介護予防通所介護

軽減の割合

利用者負担及び食費の4分の1（老齢福祉年金受給者は2分の1）
生活保護受給者は利用負担及び食費の全額

軽減制度を利用するには、申請の手続きが必要です。

申請者

七飯社協へ（事業所でも可）

ヘルパーやデイの利用

要件に該当する場合は
社協に申請書等を提出

申請書等

審査を行い、該当者には
「確認書」を交付します

事業所に「確認書」を提示して、
利用料の軽減を受けます。

申請に必要な書類等

1. 社会福祉法人七飯町社会福祉協議会利用者負担額軽減対象者確認申請書
2. 町民税非課税証明書
3. 収入等の添付書類・・・申請者及びその属する世帯全員の収入について申告していただく必要があります。
 - (1) 所得証明書の写し（前年の1月から12月までの収入）
 - (2) 預金通帳の写し（過去1年分を添付してください）
 - (3) 住民票（世帯全員分）
 - (4) 介護保険証
4. 資産及び扶養の有無に関する申告
自らの住まい等、日常生活に供する資産以外に住居や土地など、収入を補うために活用できる資産がないこと。
5. 負担能力のある親族等に扶養されていないこと
町民税の控除対象者は、原則的に負担能力のある親族等に扶養されているとみなされます。

